

# 6月定例会一般質問



# 福祉、教育、防災など要求実現へ

## 米原市民報

日本共産党米原市議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党米原市議員  
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

6月定例会の一般質問の順番が確定しました。発言者は9人です。山脇議員は初日10日3番目(11時頃)です。藤田議員は11日1番目(9時30分)です。議会傍聴(本庁舎5階)又は伊吹山テレビでの視聴をお願いします。

### 山脇議員の一般質問

#### 視覚障がい者の福祉充実を求める

- 1、視覚障がい者の福祉施策拡充について問う
- ①市の健康診査で眼圧検査などを取り入れる必要性について
- ②国民健康保険人間ドック

の受診状況について

- ③視覚障がい者に対する同行援護の利用状況について
- ④その他の障がい福祉サービスの利用状況について
- ⑤視覚障がい対象の日常生活用具の利用状況について
- ⑥音響式信号機の市内設置数は
- ⑦だれもが安全に渡れる信号装置の設置促進を
- ⑧視覚障がい者に特化した音声付支援ハンドブックの作成を

#### 道路未整備区間の早期着工を

- 2、碓高溝顔戸線の未整備区間(40m)の早期着工を
- ①8号バイパスの東西をつなぐ40mの未整備区間の着工について問う
- ②道路の用地取得について問う
- ③県のプログラムとの整合性について問う

#### 学校の猛暑対策は

- 2、米原市消防団再編計画の進捗と問題点を問う



#### 危険な学校行事の増加を

#### 藤田議員の一般質問

- 1、子どもたちを万博に招待する事業について問う
- ①滋賀県の子どもたちを万博に招待する事業の意向調査について問う
- ②学校行事として万博参加の意味についてどのように認識しているのか
- ③学校事業として参加することについての最終判断はいつ、誰がするのか
- ④学校事業として万博に参加した場合の交通手段、費用負担はどうなるのか
- ⑤万博への参加を希望しない児童生徒の取り扱いはどうなるのか
- ⑥学校行事として取り組まない年齢児や児童生徒のチケットの取り扱い



⑥消防団再編計画について  
実施時期の延長は可能か  
滋賀県地方議団の万博視察

**雑感** 「しんぶん赤旗」と上脇神戸学院大学教授との連携による追及が今の政治情勢を作ってきました。その中で「維新」がいかにグダグダで自民党に追随する政党であるかが明らかになりました。維新の含めて野党は「企業団体献金の禁止」「連座制の導入」「政策活動費」の廃止など一致して求めてきましたが、今回の馬場代表と自民党の合意は自公政権を助ける役割しか果たしていないことが明らかになりました。企業団体献金禁止はどこかいつてしまえばパーティー券は5万円超は支払先を明らかにするとしていますが、社員名などに分割すれば匿名で可能です。政策活動費の10年後の領収書の開示は本当に笑ってしまいました。その政党は10年後にあるのでしょうか。日本共産党は企業・団体献金は受けて、政党交付金も受けとらず、活動しています。自民党などは政治には金が掛かるとして、企業団体献金を合理化しています。しかし企業団体献金は賄賂です。政治をゆがめます。それに追随する公明、維新は同罪です。